

# 平成30年度 with Dam ★ Night in Kyushu 開催報告

一般社団法人ダム工学会 企画運営委員会  
活性化推進小委員会 九州地区連絡会 幹事

ダム工学会九州地区連絡会では、今年度で5回目となる「with Dam ★ Night in Kyushu」を、平成30年11月17日（土）に福岡市中央区の天神スカイホール・メインホールBにて開催し、無事終了しましたので御報告致します。

## 1.はじめに

「with Dam ★ Night（以降はwDNと記載します）」は、一般の方々とダム技術者・研究者やダムファンとの交流の場を提供することで、ダムに関する基礎知識や情報を社会に広く適切に伝え、ダムに親しんでもらえるように、平成22年（2010年）より始めました。その後、wDNは大きな反響を頂き、現在は日本全国で活動するまでになっています。

九州地区では、平成26年度より開始し、「一般の方々にダムの魅力をより分かりやすく・親しみやすく」をキーワードに、福岡市の中心地である天神地区でwDNを開催し、盛況のうちに無事終えることができましたので、以下に実施した概要をご報告いたします。

**with Dam ★ Night in Kyushu**  
**ダムのドラマを語る夜**

ダム、それは人類の知恵と科学技術の結晶、それは夢と発見のロマンの結。  
「with Dam ★ Night」とは、シンポジウムを通じてダムの魅力を発見・発信する一環だけのイベントです。ダムは、洪水時の洪水を調節して私たちの生命・財産を守り、豊かな平野時は蓄えた水で私たちの生活を潤すとともに発電により社会を豊かにするなど、私たちの暮らしに欠かせない重要な社会インフラのひとつです。九州のダムにスポットを当てながら、多彩なトークや写真などでその魅力を余すことなく発信します。

**2018 11.17** 天神スカイホール (西日本新聞会館16F)  
Sat メインホールB  
15:00▶18:00 **入場無料** 参加ご希望の方は、ダム工学会HPをご確認ください。  
<http://www.jsde.jp/event/eventinfo.html> 2017九州ダムフォトコンテスト最優秀賞

「美しいダムを見たくて」  
自由観望 (大分県竹田町)

「リノベーション」  
観音ダム (鹿児島県さつま町)

**2018 with Dam ★ Night in Kyushu プログラムメニュー**

**メイン会場 メインホールB**

**開会挨拶**  
15:00 九州地区連絡会 会長 大塚 久樹  
15:05 実行委員会 会長 田代 民治  
15:10 講演  
15:10 佐伯市とダムカレー  
15:35 志内 聖紗美  
15:35 伊良部ダム周辺の整備状況について  
16:00 高橋 智恵子  
16:00 伊良部ダム地区 元松 愛文  
16:00 日本を元気にするカネはダムにあり  
16:25 株式会社 水資源開発 取締役 元永 秀夫

**イベント**

16:55 **2018 wDN in Kyushu [ダム Jackpot]**  
FM福岡 DJ & パーティリディ Kaede  
ダム工学会九州地区連絡会 WDN 実行委員会 山田 隆

17:25 **2018九州ダムフォトコンテスト 審査発表**  
ダム工学会九州地区連絡会 WDN 実行委員会 酒井 匠

17:45 **閉会挨拶**  
ダム工学会九州地区連絡会 WDN 実行委員会 太田 達雄

**会場MAP**  
主催：(一社)ダム工学会 九州地区連絡会  
共催：(一社)九州地方計画協会  
後援：国土交通省 九州地方整備局/福岡県/福岡市  
(国)水資源開発 鹿児島川局 (公社)北土学会西部支部  
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部  
(一社)日本建設業連合会九州支部  
(一財)日本ダム協会/ダム工事総括管理技術者会  
FM FUKUOKA LOVE FM 76.1

## 2018 with Dam ★ Night in Kyushu

- 参加申込書**
- ◆お申込み先：(一般社団法人)ダム工学会 九州地区連絡会 wDN 実行委員会
  - ◆お申込み方法：ダム工学会HPからお申し込みください  
<http://www.jsde.jp/event/eventinfo.html>  
なお、メール、FAXでもお申し込みいただけます  
：メールの場合……申込み内容を記入のうえ下記アドレスまでお送りください  
✉ wdn-kyushu@wjec.co.jp  
：FAXの場合…… 当用紙に記入のうえ下記までお送りください  
FAX 092-781-9599
  - ◆会場：天神スカイホールメインホールB (福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館16F)
  - ◆定員：200名 (席数に限りがあるため定員に達し次第、締切とさせていただきます)
  - ◆参加費：2018 with Dam Night in Kyushu …… 無料  
：懇親会 …… 2,000円、学生無料 (当日受付にて支払いをお願いします)
  - ◆お申込締切 ※参加するイベントに応じて締切日が異なりますのでご注意ください。  
：wDN と懇親会に参加する場合……平成30年10月26日(金)  
：wDN のみに参加する場合……平成30年11月16日(金)
  - ◆お問い合わせ先：(一般社団法人)ダム工学会 九州地区連絡会 wDN 実行委員会  
TEL 092-781-1177 (澤田、東野：西日本技術開発株式会社)  
✉ wdn-kyushu@wjec.co.jp

該当事項に○をお付けいただき、ご記入後、申込み方法に従い、ご投稿ください

- with Dam Night in Kyushuに参加します。
- 懇親会に 参加 不参加 します。

お名前 \_\_\_\_\_ ※匿名可( )

所属 **ダム関係者**：( 大学 官公庁 民間 )  
一般：( 大学 官公庁 民間 その他 ( ) )  
※官公庁、民間の方は下記に所属先名の記入をお願いします。  
※所属先名 ( )

住所 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄 九州以外 ( )

連絡先 TEL \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_ ※申し込み番号確認や会場変更などの緊急連絡を記します。  
FAX \_\_\_\_\_

※ご家族でも是非ご参加ください。  
ご家族で参加される場合は合計参加人数をお教えてください。( )人

## 2. イベントの概要

### ● 開催日時

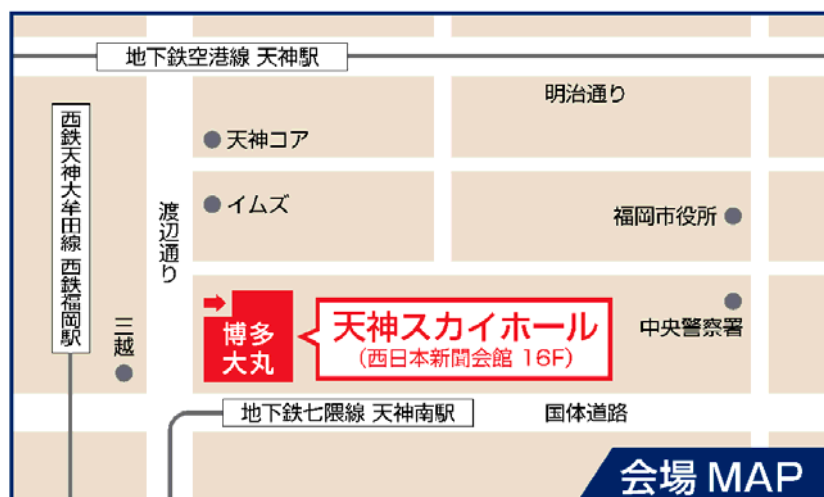
開催日：平成30年11月17日（土曜日）

開催時間：15:00～17:50（懇親会は18:00から）

### ● 開催場所

wDN 開催場所：西日本新聞会館 16階メインホールB（福岡市中央区天神1丁目）

懇親会開催場所：西日本新聞会館 16階ウエストルーム（福岡市中央区天神1丁目）



### ● wDN プログラム

『wDN 会場：メインホール B』

15:00 :【開会挨拶】 ダム工学会九州地区連絡会 会長 大塚 久哲

15:05 :【来賓挨拶】 ダム工学会 会長 田代 民治

15:10～ :【講演(1)】 佐伯市とダムカレー

元・佐伯市地域おこし協力隊 志内 亜紗美

【講演(2)】 伊良原ダム周辺の整備状況について

みやこ町 都市整備課 伊良原ダム対策室 係長 元松 愛文

【講演(3)】 日本を元気にするカギはダムにあり

(独)水資源機構 筑後川局 局長 元永 秀

16:55～ :【イベント(1)】 2018 wDN in Kyushu 「ダム jackpot」

FM 福岡 DJ & パーソナリティー kaede

ダム工学会九州地区連絡会 wDN 実行委員会 山田 徹

17:25～ :【イベント(2)】 2018 九州ダムフォトコンテスト審査発表

ダム工学会九州地区連絡会 wDN 実行委員会 酒井 匠

17:45～ :【閉会挨拶】 ダム工学会九州地区連絡会 wDN 実行委員会 委員長 太田 達雄

【展示品】 ダムフォトコンテスト参加作品、全国ダムカードパネル

ダムツーリズムパネル、建設ダム関連パネル

『懇親会会場：ウエストルーム』

18:00～ :【懇親会】



開会前の会場状況



受付状況



フォトコンテスト応募写真展示



ポスター（一部）展示

### 3.来賓挨拶

今年は、ダム工学会の田代会長より来賓挨拶を頂きました。挨拶の中では、田代会長が関わってこられたダムについて紹介をされるとともに、今年7月に発生した西日本豪雨災害におけるダムの洪水調節・貯溜操作がいかに多く大変だったかの説明をお聞きすることができました。



開会挨拶；ダム工学会九州地区連絡会 大塚会長



来賓挨拶；ダム工学会 田代会長

#### 4.講 演

今回のwDNでは、3講演を行いました。講演の題目および御講演者は、以下のとおりです。

題 目	講 演 者
佐伯市とダムカレー	元・佐伯市地域おこし協力隊 志内 亜紗美
伊良原ダム周辺の 整備状況について	みやこ町 都市整備課 伊良原ダム対策室 係長 元松 愛文
日本を元気にするカギは ダムにあり	(独)水資源機構 筑後川局 局長 元永 秀

##### (1) 佐伯市とダムカレー

最初の講演は、「佐伯市とダムカレー」と題して、元・佐伯市地域おこし協力隊の志内亜紗美さまから、ダムカレーの楽しみ方やダム関連グッズについて紹介されました。

地域おこし活動の観点からダムカレーとの出会いやいろいろな種類のダムカレー情報の収集、ダムカレー設計図（レシピ）作成から販売までを説明いただきました。

また高校生やコープ共済などの地域との連携、そしてダムカレーをプリントした手ぬぐいやトートバックなどのグッズ作成まで活動の幅をますます広げていかれたことも紹介頂きました。

分かりやすく元気に語って下さり、とても印象に残った講演でした。



志内さまによる講演状況

## (2) 伊良原ダム周辺の整備状況について

次の講演は、「伊良原ダムの整備状況について」と題して、みやこ町都市整備課伊良原ダム対策室係長の元松愛文さまより、福岡県みやこ町に今年竣工した伊良原ダムの周辺整備状況やこれからのみやこ町の活動などについて紹介されました。

伊良原ダムの役割を紹介されるとともに、ダム周辺設備の紹介や見どころお勧めスポットなど説明されていました。ダム周辺では、伊良原ダムを一望できる展望広場や貯水池の中に突き出している森林公園などを紹介いただきました。

緊張もあってか、こころもち固めの語り方でしたが、地域を愛するものとして、ダムとともにみやこ町をこれからも発展させていこうという思いを感じる説明がなされました。



元松さまによる講演状況

## (3) 日本を元気にするカギはダムにあり

最後の講演は、「日本を元気にするカギはダムにあり」と題して、独立行政法人水資源機構筑後川局局長の元永秀さまから、九州北部豪雨で大きな役割を果たした寺内ダムや、現在建設中の小石原川ダムについて紹介されました。

ダムや筑後川を守りつづける管理者の視点から、災害時、寺内ダムが機能したことによって下流地域が守られたことや、小石原川ダム建設が地域に与える利点、建設地域の前向きな様子についてお聞きすることができました。

また、ダムを核として建設産業が元気になれば日本が元気になるという、ダムの普及と建設業界、国の振興への熱い思いをお話いただきました。



元永さまによる講演状況

## 5.イベント

### (1) 2018wDNinKyushu [ダム jackpot]

ダム工学会九州地区連絡会wDN実行委員会の山田徹委員とFM福岡パーソナリティーのkaedeさまの司会で、九州のダムを紹介しながらのビンゴゲーム「ダム jackpot」を行いました。ビンゴゲームの賞品は、ダム工学会九州地区連絡会、九州のダム施工現場およびダム管理者の有志から、ダムにゆかりのある品々をご提供頂きました。

今年は、「伊良原ダムグッズ」、「大分川ダムグッズ」や「小石原川ダムグッズ」などダムごとに中身を分けて、少しマニアックな賞品にしてみました。また、今回は特別に、ご講演者の志内さまからも「ダムカレーグッズ」のご提供も頂きました。

会場にいる全員が参加してのゲームとなり、ダムとそれに合わせた数字が発表されるたびに歓声が上がって、温かい雰囲気の中、大盛況のゲーム大会となりました。



ダム jackpot 開催状況



Jackpot 当選者

## (2) ダムフォトコンテスト審査発表

ダム工学会九州地区連絡会wDN 実行委員会では、wDN の開催に合わせて「2018 九州ダムフォトコンテスト」と題して、九州地区のダム写真の募集を行いました。また、募集写真の中から入賞写真を選出し、wDN 実行委員会の酒井匠委員より、審査発表が行われました。

九州ダムフォトコンテストは、より多くの方にダムに親しんで頂き、ダムの役割や自然との調和について知って頂くことを目的として実施しています。

本年は、昨年と同じ22 作品の応募を頂きました。また、より参加した皆様に楽しんでいただこうと、当日、会場の皆様に、最優秀賞、優秀賞を投票いただく形式を採用しています。

本年の最優秀賞は、「未来を築く」のタイトルで小石原川ダムの夜間工事状況を撮影された林さまが選ばれました。優秀賞は「桜とダム」のタイトルで満開の桜と大分川ダムの工事状況を撮影頂いた染谷さま、「猪野ダム」のタイトルで猪野ダム天端の曲線形状を被写体に応募頂いた津口さまが選ばれました。なお、ダムができるまでをダムカレーで表現した作品も応募いただき、特別作品として展示しました。

受賞者には、会場にて表彰盾の目録を授与し、盾・賞品は後日お渡しすることとしました。



フォトコンテスト発表状況



審査発表状況（酒井委員）



最優秀賞表彰状況（代理の秋山さま）



優秀賞表彰状況（津口さま）



特別枠「ダムカレー」



林さま；最優秀賞作品「未来を築く」



染谷さま；優秀賞作品「桜とダム」



津口さま；優秀賞作品「猪野ダム」



ダム名	大分川ダム	場所	大分県
写真タイトル	桜とダム	撮影年月日	2018.3
<p>春になるとダム湖周辺の山桜が満開になります。 展望台でダム湖を見ながら花見ができますよ。</p>			

ダム名	小石原川ダム	場所	福岡県朝倉市
写真タイトル	未来を築く	撮影年月日	2018.10.9
<p>2017年7月九州北部豪雨で被災した朝倉市と東峰村地内で建設中の小石原川ダムが復興中の被災地域の情景と重なり、力強く邁進する姿に心打たれました。</p>			

ダム名	猪野ダム	場所	福岡県
写真タイトル	猪野ダム	撮影年月日	2018.11
<p>温かい陽気で近くに無人マルシェがあり、のどかな雰囲気でした。</p>			

ダムフォトコンテスト 写真紹介カード



閉会挨拶（wDN 実行委員会 太田委員長）



登壇者とwDN 実行委員会

## 6.懇親会

懇親会では、一般の方をはじめ、ダム事業の関係者、ダム愛好家や学生など多くの方々に参加頂き、語らい・交流の場を提供することができました。また、今年は九州地方外から「wDN in Kyushu」参加のために福岡にこられた方もいて、とてもうれしく思いました。

会場では、楽しそうな笑い声が響くなか「おもしろかった。来年もぜひ開催して欲しい。」という嬉しい要望もありました。



懇親会の状況

## 7.新聞記事掲載

今回のwDN 開催にあたり、各新聞（建設工業新聞さま、建設通信新聞さま、佐賀建設新聞さま）にてwDN に関する記事を掲載していただきました。メディア掲載を通じて、wDN についてより多くの人に知っていただければ、と思います。

**講演や写真コンテストで魅力発信**  
ダム工学会九州がイベント

ダム工学会九州地区連絡会（大塚久哲会長）は17日、福岡市中央区の天神スカイホールで「2018 wDN in Kyushu」をた。

講演では水資源機構筑後川局の元永秀局長が17年の九州北部豪雨の際に寺内ダムが下流域の被害を防いだことや、建設中の小石原川ダムの完成に伴い誕生する三つのダム湖を生かした豪雨災害からの復興を後押しするプロジェクトを紹介。ダムカレーを作るプロジェクトや地域の活性化に向けた伊良原ダムの周辺整備についての講演もあった。

閉会に当たり実行委員会の太田達雄委員長は「九州はダム密度が全国的に見ても高いがダムマニアや愛好家を自称する人は少ない。情報提供してもらい、われわれとの和を広げていければ」と話した。

開いた写真コンテストの審査発表、ビンゴゲームなどを行い、重要な社会インフラの一つであるダムについて語り合い、その魅力を発信した。

審査発表では小石原川ダムの夜間工事を撮影した林雅彦さん（福岡県朝倉市）の「未来を築く」が最優秀賞、大分川ダムを撮影した染矢晃さん（大分市）の「桜とダム」と津口裕己乃さん（福岡市）の「猪野ダム」が優秀賞にそれぞれ選ばれた。

